

地域情報

(一社) 熊本県野菜振興協会上益城支部

夏秋トマトにおける高温対策の取り組み

上益城地域は山都町の冷涼な気候を活かした県内有数のトマト産地です。しかし、近年は温暖化による高温の影響により収量が安定しないことが課題となっています。

そこで、上益城支部では、実証展示ほを設置し、高温対策の検討に取り組んでいます。

展示ほでは、慣行の黒マルチに変えて、白黒Wマルチを展張することで地温が抑制され、生育・収量に差が生じるかを調査しています。

8月5日には、JAかみましきトマト部会の現地検討会が展示ほで開催されたことから、中間結果を報告し意見交換を行いました。

今後は、栽培終了まで調査を継続し、最終結果について産地にフィードバックしていく予定です。

上益城支部では、今後とも関係機関で連携しながら、高温対策や安定生産に向けた支援を実施していきます。



<試験区（白黒Wマルチ）>



<現地検討会の様子>